

令和6年度 英語学習実施状況について

金沢市立医王山小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和7年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	11.0	56.0	11.0	22.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	56.0	44.0	0.0	0.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	11.0	44.0	11.0	33.0	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	44.0	56.0	0.0	0.0	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	11.0	33.0	56.0	0.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	0.0	67.0	33.0	0.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	89.0	0.0	11.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	89.0	0.0	11.0	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	78.0	22.0	0.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	33.0	33.0	33.0	0.0	0.0

②指導改善の具体策

- ・英語を書くことには得意と感じている子が多いが、話すことや読むことに苦手を感じている子が多いので、単元のゴールや活動の中で英語で質問したり答えたりする回数を増やす。ALTや外国人にインタビューする機会が増えたらよい。
- ・授業の中で児童が英語の質問に答える場面はよくあったが、相手に質問をすることはあまりなかったため、英語で質問をする場面を意図的に設定する。

③学校関係者評価

- ・先生から学ぶlearnの方は、よく身につけているなと思います。しかし学んだことを消化して自分から質問することなどは小6の児童としてなかなか難しい事ではないかと思います。いろいろ応用して身に付けゆくstudyの楽しさを感じてもらい、もっともっと英語が好きになってほしいと思います。
- ・問10の結果から見て、問4は本当はもっと理解度が低いのではないかと。ショートタイム15分間における1回毎の目標は明確に示されていて児童は、その目標を知ったうえで向上を目指しているのか。
- ・授業を理解している人が多いですね。理解して文字を書ける子が多いのに質問や話すことが苦手な子が多いのは、恥ずかしいのかなと思いました。
- ・「英語の勉強が好きだ」が少ないのが気になりました。スキルを手に入れることは出来ていても使って良かった 使ったからこそ〇〇できた、英語が必要なんだ！という実感が必要なのでは？と思いました。使ったからこそ 知れた、という活動が「なぜ英語を学ぶのか？」が感じられると思います。
- ・「どちらかといえば」の方に丸を付ける子が多い。英語に関してそんなに興味を持つ子が少ないのかなと感じた。実際に英語で日常会話する時間がもっと増えれば、楽しいし話さないと、と感じるので興味側いてくる子も増えるのではないかと考えた。
- ・グローバル化が進み英語は必須となっている現代、英語が得意・不得手の差がどんどん出てくと思います。楽しく 学ぶためには、身近に英語が感じられるようにALTや外国の方の生の英語で、ゲームや遊び感覚で学べるといいと思います。